

申請年月日	2021/3/29	使用開始日																														
登録診療科	血液内科	申請医師	上田周二	化学療法委員会承認年月	年	月																										
レジメン名	ベネクレクスタ+アザシチジン(点滴用)(AML)																															
疾患名	急性骨髄性白血病	適応の備考																														
適応分類																																
1コース日数	28	日間	総コース数	有効な限り	コース	催吐性リスク	中等度																									
抗がん剤投与量・投与日 アザシチジン75mg/m ² day1-7、ベネクレクスタ 100mg~400mg/body 分1食後 day1~day28																																
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)																																
投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	(day)																											
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	主ルート	グラニセトロン注ハック1mg/50mL	1 本 / body	30 分	●	●	●	●	●	●	●																					
	点滴静注																															
2	主ルート	生食50mL	1 本 / body		●	●	●	●	●	●	●																					
	点滴静注	アザシチジン注	75 mg / m ²	10 分	●	●	●	●	●	●	●																					
		注射用水100mL	1 本 / body		●	●	●	●	●	●	●																					
1Vあたり10mLの注射用水で溶解後、生食50mLで希釈する 減量基準は下記参照																																
3	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●	●	●	●	●	●	●																					
	点滴静注																															
	経口投与	ベネクレクスタ	9999 mg / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	1コース目 1日目に100mg、2日目に200mg、3日目には400mgを1日1回 食後経口投与 その後の維持投与期は 400mg 1日1回 食後経口投与 適宜減量																															

配合禁忌: 5%ブドウ糖液、ヘタスターチ(ヘスパンダーなど)及び重炭酸塩を含む溶液

併用薬剤	用量漸増期	維持投与期
中程度のCYP3A阻害剤	本剤を半量以下に減量すること	
強いCYP3A阻害剤	本剤を1日目は10mg、2日目は20mg、3日目以降は50mgに減量すること	本剤を50mgに減量すること